

令和3年度

監査報告書Ⅱ

(財政援助団体等監査)

飯田市監査委員

3 飯監第51号
令和3年11月12日

飯田市長 佐 藤 健 様
飯田市議会議長 井 坪 隆 様
飯田市教育長 代 田 昭 久 様

飯田市監査委員 戸 崎 博
飯田市監査委員 加 藤 良 一
飯田市監査委員 原 和 世

監査結果の報告について

地方自治法第199条第7項の規定により実施した財政援助団体等監査の結果を、同条第9項の規定及び飯田市監査基準に準拠し報告します。

なお、同条第14項の規定により、監査結果に基づき、または監査の結果を参考として措置を講じたときは、その旨を監査委員に通知してください。

第1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定による財政援助団体等監査

第2 監査の対象及び期日

1 予備監査（物品等検査）

監査期日	監査対象	実施場所
9月28日	特定非営利活動法人 いいだ人形劇センター、飯田市地域人形劇センター（名称：飯田市川本喜八郎人形美術館）	現 地

2 面接監査

監査期日	監査実施部署等	実施場所
10月5日	文化会館、特定非営利活動法人 いいだ人形劇センター	監査室

第3 監査の着眼点

以下の事項を着眼点として監査を実施した。

（1）財政援助団体監査

① 所管部局関係

- ア 補助金、交付金、負担金等その他の財政的援助（以下「補助金等」という。）の決定は法令等に適合しているか。
- イ 補助金等の交付目的及び補助等対象事業は明確か。また、公益上の必要性は十分か。
- ウ 補助金等の額の算定、交付方法、時期、手続きは適正か。
- エ 補助金等の効果及び条件の履行の確認は、実績報告書等によりなされているか。
- オ 補助金等の交付目的や効果等から判断して統合、廃止等の見直しをする必要はないか。

② 団体関係

- ア 事業計画書、予算書及び決算書等と所管部署へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告書等は符合するか。
- イ 補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領は適時に行われているか。
- ウ 事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分な効果が上げられているか。また、対象事業以外に流用されていないか。
- エ 出納関係帳票の整備、記帳は適正か。また領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- オ 補助金等に係る収支の会計経理は適正か。また、会計処理上の責任体制は確立されているか。

（2）出資団体監査

① 所管部局関係

- ア 出資の目的及び出資等の金額は妥当か。
- イ 出資による権利は財産台帳に登録され、決算書類に適正に表示されているか。
- ウ 出資者としての権利行使は適切に行われているか。
- エ 出資等対象団体の経営成績及び財政状態を充分把握し適切な指導監督を行っているか。
- オ 財産、備品、車両の管理は良好に行われているか。

② 団体関係

- ア 定款又は規約並びに経理規程等諸規定は整備されているか。
- イ 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。
- ウ 決算諸表等は作成されているか。また、事業成績、財政状態は適正に決算諸表等に表示されているか。
- エ 経営成績及び財政状態は良好か。
- オ 収益率、財務比率は良好か。また、人件費の内容、金額は事業規模に比し適切か。
- カ 関係帳票の整備及び記帳は適正か。また領収書等の証拠書類の整備及び保存は適切か。
- キ 収支の会計経理、財産管理（固定資産、有価証券、動産等）及び資金の運用は適切か。また経費節減は図られているか。
- ク 会計処理上の責任体制は確立されているか。
- ケ 役員・組織は機能しているか。また、監事監査の実施状況は適切か。
- コ 金庫管理、現金、公印の管理等についての内部統制組織は機能しているか。

（３）公の施設の指定管理者監査

① 所管部局関係

- ア 指定管理者に対して、条例やそれに基づく協定書等に沿って運営管理されているか。
 - a 管理する施設及び業務の内容は明確か。
 - b 指定管理者との間の経費の負担区分は明確か。
- イ 指定管理者に対する指導監督は適切に行われているか。

② 団体関係（指定管理者関係）

- ア 施設は関係法令（条例含む）の定めるところにより適切に管理されているか。
- イ 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- ウ 利用促進のための努力はなされているか。
- エ その他、前記（２）出資団体監査の②団体関係を準用する。

第４ 監査の主な実施内容

地方自治法第 199 条第 7 項に規定する「財政的援助を与えているものの出納その他の事務」の執行が、経済性、効率性、有効性及び法令遵守等に沿って適正に行われているかという観点から、指定管理者の現金の取扱及び物品等の管理状況について予備監査を実施したうえで、あらかじめ指定して提出を求めた関係資料に基づき、所管の長、関係職員及び指定管理者から説明を聴取する面接監査を実施した。

第５ 監査の期間

令和 3 年 8 月 18 日から令和 3 年 11 月 12 日まで

（予備監査は 9 月 28 日に実施。面接監査は 10 月 5 日に実施）

第6 監査の結果

1 監査の対象

名 称 特定非営利活動法人 いいだ人形劇センター（以下「いいだ人形劇センター」という。）

代表者 理事長 高松和子

所在地 飯田市本町1丁目2番地

上記団体の所管部局 教育委員会 文化会館

2 監査の範囲

財政援助団体及び飯田市地域人形劇センター（名称：飯田市川本喜八郎人形美術館）（以下「川本喜八郎人形美術館」）の指定管理団体として、平成30年度から令和3年8月末日における団体の事業全般に係る出納、その他の事務の執行について監査の範囲とした。

3 監査の結果

いいだ人形劇センターへの財政援助及び同団体による施設の指定管理は、その目的に沿って実施されており、出納その他の事務の執行についてもおおむね適正におこなわれていることを認めた。なお、今後の事業運営にあたり、次の点に留意されたい。

監査結果の区分

【指摘事項】 財務等に関する事務の執行について、是正又は改善を求めるもの

【指導事項】 是正又は改善を求める事項のうち、軽微なもの

【検討要望事項】 制度又は運用について改善の検討を求めるもの、複数の部署に対して統一的な指導を求めるもの

【指摘事項】

なし

【指導事項】

なし

【検討要望事項】

（財政援助）

（1）負担金等の交付決定において交付条件を付す際には、交付の目的や相手方の実情に鑑み、実態に即した適切な内容を付すよう留意されたい。

【文化会館】

（指定管理）

（2）川本喜八郎人形美術館の利用料金の設定および減免規定については、基本協定書に基づき、設置者と管理者の協議を踏まえ定めたものを明文化し、かつ双方で保管するよう検討されたい。

【いいだ人形劇センター】

（3）川本喜八郎人形美術館の展示方法について、「人形劇のまち飯田」を構成する重要な一役として、人形劇文化の伝統や魅力を重んじつつ、これまでのやり方にとらわれない視点も

とりいれ、情報発信や展示等のあり方を検討されたい。

【いいだ人形劇センター】

(財政援助・指定管理)

(4) 「人形劇のまち飯田」を推進する主管課である文化会館は、人形劇とまちづくりを今後どのように発展させていくのか、ビジョンをこれまで以上に具体的に描き、いいだ人形劇センターとの連携をさらに深めるとともに、活動と振り返り、改善のPDCAを展開されたい。

【文化会館】

4 監査結果に基づき講じた措置の報告（地方自治法第199条第14項の規定に基づくもの）

(1) 令和3年度 監査報告書Ⅱ（財政援助団体等監査）

検討要望事項	措置状況
① 負担金等の交付決定において交付条件を付す際には、交付の目的や相手方の実情に鑑み、実態に即した適切な内容を付すよう留意されたい。 【文化会館】	① 負担金等の交付決定において交付条件を、次年度から以下のとおりとする。 ア センター負担金の交付条件について （ア） 総合的に事業に関わっているが、負担金の主は管理費であるため、「事業を行うにあたり、適正な時期に広報すること」は削除する。 （イ） センターでは、NPO 法人会計基準に基づいた会計処理をおこなっているため、実際に即した交付条件とする。 イ 公演事業・創造事業負担金の交付条件 センターでは、NPO 法人会計基準に基づいた会計処理をおこなっているため、実際に即した交付条件とする。 【文化会館】
② 川本喜八郎人形美術館の利用料金の設定および減免規定については、基本協定書に基づき、設置者と管理者の協議を踏まえ定めたものを明文化し、かつ双方で保管するよう検討されたい。 【いいだ人形劇センター】	② 川本喜八郎人形美術館の利用料金の設定については、飯田市地域人形劇センター条例及び基本協定書に基づき、設置者と協議を行い11月中旬に明文化し、双方で保管する。また、利用料金の減免については、前記条例と協定書を10月25日に双方で再確認を行い、11月中旬に明文化する。 【いいだ人形劇センター】

検討要望事項	措置状況
③ 川本喜八郎人形美術館の展示方法について、「人形劇のまち飯田」を構成する重要な一役として、人形劇文化の伝統や魅力を重んじつつ、これまでのやり方にとらわれない視点もとりいれ、情報発信や展示等のあり方を検討されたい。 【いいだ人形劇センター】	③ 季刊情報誌「Dogushi」をはじめ、広報いいたとチラシ等の紙媒体、HP、SNS等の電子媒体を引き続き有効活用して情報発信に努める。 2022年度から人形アニメーション（こま撮り）体験コーナーの設置、また、企画展では客層のターゲットを絞り、新たな年齢層の開拓を行う。また、周辺施設との連携、地区や学校への働きかけも行う。 さらに、オンライン美術館（ストリートビュー）、AR・VRを活用した観覧など、新たな事業展開の可能性について、3月のいいだ人形劇センター理事会で提案し、検討を始める。 【いいだ人形劇センター】
④ 「人形劇のまち飯田」を推進する主管課である文化会館は、人形劇とまちづくりを今後どのように発展させていくのか、ビジョンをこれまでに以上に具体的に描き、いいだ人形劇センターとの連携をさらに深めるとともに、活動と振り返り、改善のPDCAを展開されたい。 【文化会館】	④ 「人形劇のまちづくりを推進する新たな仕組みに関する方針」を基本としつつ、「人形劇のまち飯田」運営協議会での意見交換の中から方向性を見出し、いいだ人形劇センターと連携して、具体的事業を実施する。また、日々の公演事業や創造事業等の取組について文化会館として、振り返りと課題の整理をし、外部視点の意味からも「人形劇のまち飯田」運営協議会において評価、改善について検討していく。 【文化会館】

5 監査対象団体の概要等

（1）設立

① 設立年月日 平成25年3月22日

② 設立の目的

次の事業を営むことを目的とする。

ア 人形劇鑑賞促進事業

イ 人形劇創造事業

ウ 人形劇研究事業

エ 人形劇情報受発信事業

オ 人形劇活動サポート事業

カ 人形館利用活用推進事業

キ その他上記の目的を達成するために必要な事業

（2）組織の概要（令和3年10月1日現在）

役員 理事長1人、副理事長2人、理事14人、監事2人

職員 事務局長1人、事務局1人、美術館職員4人

(3) 負担金交付事業

① 交付目的

ア いいだ人形劇センター負担金

いいだ人形劇センターは、専門性の高い組織として設立され、市民や劇人、行政の協働による「新たな公共」をして運営している。市民や人形劇人の主体的な活動を支援し、「人形劇のまち飯田」の魅力を国内外に発信することにより、人形劇のまちづくりを飯田市全体の活性化に結びつける事業活動に対する運営支援を目的として交付している。

イ いいだ人形劇センター公演事業負担金及び創造支援事業負担金

「人形劇のまち飯田」の推進のため、市民が日常的に人形劇を鑑賞できる機会の提供等を行う事業に対して交付している。

② 負担金交付状況

飯田市からの負担金は次のとおりである。

(単位：円)

負担金名称	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度 (概算)
いいだ人形劇センター負担金	11, 000, 000	11, 000, 000	11, 000, 000	11, 000, 000
いいだ人形劇センター公演事業負担金	2, 493, 000	1, 693, 000	1, 413, 000	1, 812, 000
いいだ人形劇センター創造支援事業負担金	2, 138, 000	1, 958, 000	1, 892, 000	1, 672, 000

(4) 指定管理

① いいだ人形劇センターは、川本喜八郎人形美術館に関する指定管理団体として、飯田市地域人形劇センター条例、飯田市地域人形劇センターの管理運営に関する基本協定及び同年度協定書に基づき、管理運営、人形劇に関する情報発信、人形劇公演や講座による多様な交流の機会を提供する業務を行っている。

② 指定管理に係る管理費の状況

飯田市からの指定管理に係る管理費は次のとおりである。

(単位：円)

平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
21, 000, 000	21, 194, 446	21, 388, 888	21, 388, 888

(5) 事業実績

① 人形劇鑑賞促進事業 【公演事業負担金】

年間を通じて国内外の優れた人形劇芸術にふれる機会を提供

	せかいの劇場	企画公演 * () は入場者数	人形劇定期公演	その他公演
平成 30 年 度	公演団体 Lejo (オランダ) 上演作品 「ハンズ・アップ」 公演回数：10 回 入場者数 延べ 806 人	○秋の夜長を楽しむ 人形劇公演 (67 人) ○森のぽかぽかクリ スマス (140 人) ○ましゅ&Kei のク リスマス会 (142 人) ○ワークショップ付 き人形劇公演 (86 人) ○初春を寿ぐ竹田人 形館 (100 人)	公演回数：7 回 来場者：延べ 587 人 出演団体：17 団体	○いいだ人形劇フェス タ公演 (502 人) ○公演運営支援プログ ラム ・森のかみしばい劇 場 (322 人) ・公立保育士人形劇 研修発表会 (150 人) ・りんごっこ劇場 (180 人) ○アウトリーチ公演 ・人形劇 in 竹宵まつ り (170 人) ・いいだ人形劇フェ スタ プレフェス タ (535 人) ・人形劇 in 丘のまち フェスティバル (108 人) ・それいけドリーム 劇場 (150 人) ・台湾雲林国際偶戯 節 (300 人)

	せかいの劇場	企画公演 * () は入場者数	人形劇定期公演	その他公演
令和元年度	公演団体 ジョルディ・ベルトラン・カンパニー (スペイン) 上演作品 「Visual Poem アルファベットの 人形たち」 公演回数：5回 入場者数 延べ500人	○森のぼかぼかクリスマス (160人) ○ましゅ&Kei のクリスマス会 (154人) ○ワークショップ付き人形劇公演 (53人) ○初春を寿ぐ竹田人形館 (67人)	公演回数：6回 【中止1回】 入場者：延べ795人 出演団体：16団体	○いいだ人形劇フェスタ公演 (90人) ○公演運営支援プログラム ・森のかみしばい劇場 (270人) ・公立保育士人形劇研修発表会 (100人) ・りんごっこ劇場 (230人) ○アウトリーチ公演 ・人形劇 in 竹宵まつり (150人) ・いいだ人形劇フェスタ プレフェスタ (505人) ・人形劇 in 丘のまちフェスティバル (100人) ・それいけドリーム劇場 (417人)
令和2年度	【中止】	○森のぼかぼかクリスマス (174人) ○ましゅ&Kei のクリスマス会 (35人) ○初春を寿ぐ竹田人形館 (63人)	公演回数：5回 【中止2回】 入場者：延べ344人 出演団体：11団体	○公演運営支援プログラム ・りんごっこ劇場 (80人) ○アウトリーチ公演 ・高校生人形劇特別公演 (26人) 【中止公演等あり】

② 人形劇創造事業【創造支援事業負担金】

地域の伝統文化や海外とネットワークを活用して、飯田独自の人形劇文化の創造と、世界への発信

	創造プログラム	基礎レッスン	体験プログラム * () 内は参加人数	創造活動を担う人材育成 舞台裏方講座
平成30年度	○人形劇講座 ・初級コース 作品選びから、人形づくり、上演までの過程を体験（4団体） ・中級コース 創作活動が可能なグループまたは個人が行う作品作りの支援（2団体） ○人形劇講座受講者によるいいだ人形劇フェスタでの公演	回数：月2～4回 受講者数：25人 内容：人形劇や演劇の経験者を対象とした舞台に立つための身体訓練	○三人遣いワークショップ（50人） ○わたちゃんのダンボールししまいワークショップ（延べ122人） ○オトナのための人形劇講座「染・織と人形芝居」（71人）	はじめての舞台裏講座 回数：2回 参加者：延べ7人 内容：音響や照明操作に関する講座
令和元年度	○人形劇講座 ・初級コース（4団体） ・中級コース（4団体） ・ユースクラブ 上演作品制作の支援（1団体） ○人形劇講座受講者によるいいだ人形劇フェスタでの公演	回数：月2～4回 受講者数：20人	○三人遣いワークショップ（50人） ○わたちゃんのダンボールししまいワークショップ（延べ110人） 【中止プログラムあり】	【未実施】
令和2年度	○人形劇講座 ・初級コース（1団体） ・中級コース（3団体） ・ユースクラブ（1団体）	回数：月2～4回 受講者数：20人	○わたちゃんのダンボールししまいワークショップ（延べ86人） 【中止プログラムあり】	【未実施】

③ 人形劇研究事業

人形劇鑑賞やいいだ人形劇フェスタにあわせた研究会、トークイベント、展示などを企画

平成30年度	人形劇資料活用人形劇の図書館コレクション展 ・こんなにすごい人形芝居があった - 猿倉と西畑の人形たち - 幻の大阪・幽蘭座の人形たち ・こどもたちのための人形劇はいつからはじまったのか？ 海外人形劇資料収集 平成30年度 飯田市内における人形劇活動状況に関する調査まとめ
令和元・2年度	人形劇の年鑑制作 海外人形劇資料収集

④ 人形劇情報受発信事業

人形劇のまち飯田についての季刊誌発行、ウェブサイト等を活用しての内外の情報受発信

平成30年度	Dogushi 原画展 「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌「Dogushi」制作・発行（第21号～第24号） スマートフォン対応ホームページの構築
令和元年度	「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌「Dogushi」制作・発行（第25号～第28号） いいだ人形劇センタープロデュース「人魚姫」展 いいだ人形劇センター及び川本喜八郎人形美術館のイベントカレンダー制作
令和2年度	「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌「Dogushi」制作・発行（第29号～第32号） SNSによる、主催事業、関連事業等開催予定の発信

⑤ 人形劇活動サポート事業

地域の劇団や人形劇に取り組む小中学校の担当者や人形劇を始めようと館上げている市民のサポート

平成30年度	人形劇相談窓口「人形劇よろず相談所」の開設 学校人形系講師派遣
--------	---

令和元年度	人形劇相談窓口「人形劇よろず相談所」の開設 学校人形系講師派遣
令和2年度	人形劇相談窓口「人形劇よろず相談所」の開設

⑥ 人形館利用推進事業【指定管理】

人形劇に関する資料を保存及び展示することにより、人形劇に関する情報発信及び人形劇公演や人形劇講座による多様な交流の機会を提供し、併せて、市民の教養、学術及び文化向上の発展に資する

ア 施設の利用状況

	入館者数	減免対象 入館者数	合計	減免率
平成30年度（A）	12,256 人	6,416 人	18,672 人	34.3%
令和元年度（B）	10,704 人	5,863 人	16,567 人	35.3%
令和2年度（C）	4,482 人	1,326 人	5,808 人	22.8%
対前年度比（B/A）	87.3%	91.3%	88.7%	
対前年度比（C/B）	41.8%	22.6%	35.0%	

* 新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和元年度末から団体のキャンセルや飯田市の染拡大防止策に従い臨時休館日があった。

イ 実施した主な事業

平成30年度	常設展「赤壁の戦い」、「三国鼎立から秋風五丈原」 企画展「ねほりんぱほりん展」、「ひょっこりひょうたん島展」、「劇場の中の人形展」 「竹田喜之助人形展」 実演イベント 2回（録音や生のセリフに合わせての人形操作等） トークショー「ねほりんぱほりん」の番組プロデューサーによる制作秘話） 美術館コンサート（ヴァイオリニストによる演奏） 人形アニメーション特別上映（川本喜八郎遺作「死者の書」）
--------	---

令和元年度	常設展「絆～乱世に生きた人々」・「桃園の誓いから三雇の礼」 企画展「ねほりんぱほりん展シーズン3」、「高丘親王航海記人形展」、「新・ざわざわ森の がんこちゃん展」 トークショー（「ねほりんぱほりん」の番組スタッフによる制作秘話） 川本喜八郎追悼特別企画展（川本喜八郎遺作「死者の書」上映、作品・パネルを展示）
令和2年度	常設展 企画展「川本喜八郎誕生95周年・没後10年特別企画 三国志グッズ・川本コレクション 展」、「竹田喜之助追悼企画人形展」

5 収支決算

（1）負担金

（単位：円）

	科 目		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	経常収益				
い い だ 人 形 劇 セ ン タ ー 負 担 金	経常収益	受取会費	209,000	209,000	201,000
		飯田市からの負担金	11,000,000	11,000,000	11,000,000
		その他の収益	25,720	631,431	173
		合計（a）	11,234,720	11,840,431	11,201,173
	経常費用	役員報酬	620,004	620,004	620,004
		給料手当	8,368,783	8,693,312	8,189,161
		法定福利費	1,385,289	1,413,801	1,473,083
		旅費交通費	360,183	380,753	136,208
		備消耗品費	91,579	207,533	132,459
		通信運搬費	127,999	125,650	128,428
		委託料	120,961	123,200	123,200
		手数料	24,424	27,047	17,010
		賃借料	168,000	168,000	168,000
		負担金	24,000	24,000	18,000
		交際費	26,343	25,476	15,095
		租税公課	2,616	17,655	631
		寄附金	10,000	14,000	5,000
		支払利息	19,688	—	—
		合計（b）	11,349,869	11,840,431	11,026,279
	差額（a-b）		△ 115,149	0	174,894

いいだ人形劇センター公演事業負担金	科 目		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
	経常収益	飯田市からの負担金	2,493,000	1,693,000	1,413,000
		団体等からの負担金	210,000	205,000	0
		事業収益	1,630,992	1,001,750	314,200
		その他の収益	27,095	25,000	0
		合計 (a)	4,361,087	2,924,750	1,727,200
	経常費用	報償費	235,013	205,000	80,000
		旅費交通費	638,782	568,463	50,491
		備消耗品費	190,030	191,501	313,020
		印刷製本費	235,080	214,072	173,916
		通信運搬費	42,763	24,800	24,150
		委託料	2,302,871	1,432,940	770,816
		手数料	5,832	—	—
		人件費	—	280,000	—
		合計 (b)	3,650,371	2,916,776	1,412,393
	差額 (a-b)		710,716	7,974	314,807
いいだ人形劇センター創造事業負担金	科 目		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
	経常収益	受取助成金 (長野県)	—	990,000	—
		飯田市からの負担金	2,138,000	1,958,000	1,892,000
		事業収益	325,221	1,151,300	161,500
		合計 (a)	2,463,221	4,099,300	2,053,500
	経常費用	報償費	1,854,108	2,181,200	1,418,074
		旅費交通費	575,390	562,259	246,887
		備消耗品費	188,506	395,771	103,163
		燃料費	16,488	15,000	5,280
		印刷製本費	20,410	120,550	59,980
		通信運搬費	6,243	704	0
		委託料	135,005	600,000	60,116
		保険料	—	30,000	—
		賃借料	30,000	122,200	—
		合計 (b)	2,826,150	4,027,684	1,893,500
	差額 (a-b)		△ 362,929	71,616	160,000

(2) 指定管理

* 消費税抜き (単位: 円)

科 目		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
経 常 収 益	事業収入	44,445	0	0
	入館料収入	3,803,686	3,285,504	1,373,655
	グッズ販売収入	1,400,340	1,211,795	569,895
	貸館収入	0	5,410	3,819
	受託収入 (指定管理料)	19,444,446	19,444,448	19,444,446
	民間助成金収入	437,186	0	0
	受取利息	46	77	74
	雑収入	0	273	953,923
	合計 (a)	25,130,149	23,947,507	22,345,812
経 常 費 用	給料手当	8,133,555	10,369,506	8,924,018
	臨時雇賃金	1,035,340	55,720	204,260
	福利厚生費	13,034	35,354	27,454
	法定福利費	981,191	1,459,883	1,288,279
	報償費	13,891	9,260	0
	旅費交通費	603,919	119,075	129,992
	通信運搬費	338,162	266,656	132,004
	消耗品費	1,227,074	1,430,641	1,204,841
	修繕費	—	—	105,800
	印刷製本費	166,290	164,013	28,661
	燃料費	13,352	0	0
	光熱水料費	4,389,198	4,297,211	3,455,513
	賃借料	58,131	36,000	36,000
	保険料	50,741	54,800	55,990
	租税公課	20	411	1,011
	負担金	67,372	71,112	40,000
	委託費	7,050,753	7,418,543	4,387,205
	広告料	450,778	508,778	277,228
	手数料	40,460	28,200	30,930
	交際費	9,900	2,546	3,600
	入館手数料	91,767	59,293	19,723
	雑費	—	1,482	—
	合計 (b)	24,734,928	26,388,484	20,352,509
差額 (a-b)		395,221	△ 2,440,977	1,993,303